



2025年1月31日

各位

会社名 四国化成ホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 渡邊 充範
(コード番号:4099 東証プライム)
問合せ先 取締役 企画管理担当 安藤 慶明
(TEL. 0877-22-4111)

(訂正)「2024年12月期 決算補足説明資料」の一部訂正について

当社は、2025年1月29日に発表しました「2024年12月期 決算補足説明資料」の記載内容に一部訂正すべき事項がありましたので、お知らせいたします。

記

1. 訂正する開示資料

2025年1月29日公表：2024年12月期 決算補足説明資料 14ページ

2. 訂正の理由

「2024年12月期 決算補足説明資料」の記載内容に一部訂正すべき事項がありましたので、訂正いたします。

3. 訂正の内容

別紙をご参照ください。訂正箇所は赤枠で示しております。

以上

(別紙)

2025年1月29日公表：2024年12月期 決算補足説明資料 14ページ

(訂正前)

現状認識と当面の対応方針

Analysis of current situation and Policies for the present



事業ROICは化学品が上昇した一方、建材は低下した。2月に実施した自社株買いによる純資産の圧縮で、**全社ROIC/ROEは上昇**

連結貸借対照表(2024/12/31現在概算値)

Financial statement table with columns for FY2023末 and FY2024末. Includes sections for 金融資産, 事業用資産, 化学品, 建材, and 全社. Key values: 729億円 (FY2024末), 629億円 (FY2024末), 439億円 (FY2024末), 149億円 (FY2024末), 629億円 (FY2024末).

【全社グループ投下資本】 (対比すべき利益指標) 税引後(営業利益+金融収益) →全社ROIC. Data: FY2023末 1,090億円, FY2024末 1,147億円 (期初比+56億円). ROIC: 5.8% (FY2023末), 6.6% (FY2024末).

【将来獲得収益(FCF)】 (株主還元) 当期純利益の50%を目標として、機動的に実施. (内部留保) リスク資金として成長投資と人的資本投資を最優先. 【簿価純資産】 (対比すべき利益指標) 当期純利益 → ROE. (想定株主資本コスト) 6~8%. (ROE目標) 最低限株主資本コストを上回るためにも短期的には8%をハードルレートとし、資本の圧縮により安定的に10%超を目指す. Data: FY2023末 861億円, FY2024末 833億円 (期初比▲27億円). ROE: 9.4% (FY2023末), 10.4% (FY2024末). 【有利子負債】 (レバレッジ基本方針) ・低コスト資金として、格付を維持できる範囲で積極的に活用 ・D/ELレゾ30%程度を目安とする. Data: FY2023末 222億円, FY2024末 305億円 (期初比+83億円).

【将来純資産】 攻めの成長戦略と資本効率性を両立させるバランスシートでキャッシュにより、常時株主資本コストを上回るROE水準を維持する。

(訂正後)

現状認識と当面の対応方針

Analysis of current situation and Policies for the present



事業ROICは化学品が上昇した一方、建材は低下した。2月に実施した自社株買いによる純資産の圧縮で、**全社ROIC/ROEは上昇**

連結貸借対照表(2024/12/31現在概算値)

Financial statement table with columns for FY2023末 and FY2024末. Includes sections for 金融資産, 事業用資産, 化学品, 建材, and 全社. Key values: 729億円 (FY2024末), 629億円 (FY2024末), 439億円 (FY2024末), 149億円 (FY2024末), 629億円 (FY2024末).

【全社グループ投下資本】 (対比すべき利益指標) 税引後(営業利益+金融収益) →全社ROIC. Data: FY2023末 1,090億円, FY2024末 1,147億円 (期初比+56億円). ROIC: 5.8% (FY2023末), 6.6% (FY2024末).

【将来獲得収益(FCF)】 (株主還元) 当期純利益の50%を目標として、機動的に実施. (内部留保) リスク資金として成長投資と人的資本投資を最優先. 【簿価純資産】 (対比すべき利益指標) 当期純利益 → ROE. (想定株主資本コスト) 6~8%. (ROE目標) 最低限株主資本コストを上回るためにも短期的には8%をハードルレートとし、資本の圧縮により安定的に10%超を目指す. Data: FY2023末 861億円, FY2024末 833億円 (期初比▲27億円). ROE: 9.4% (FY2023末), 10.4% (FY2024末). 【有利子負債】 (レバレッジ基本方針) ・低コスト資金として、格付を維持できる範囲で積極的に活用 ・D/ELレゾ30%程度を目安とする. Data: FY2023末 222億円, FY2024末 305億円 (期初比+83億円).

【将来純資産】 攻めの成長戦略と資本効率性を両立させるバランスシートでキャッシュにより、常時株主資本コストを上回るROE水準を維持する。